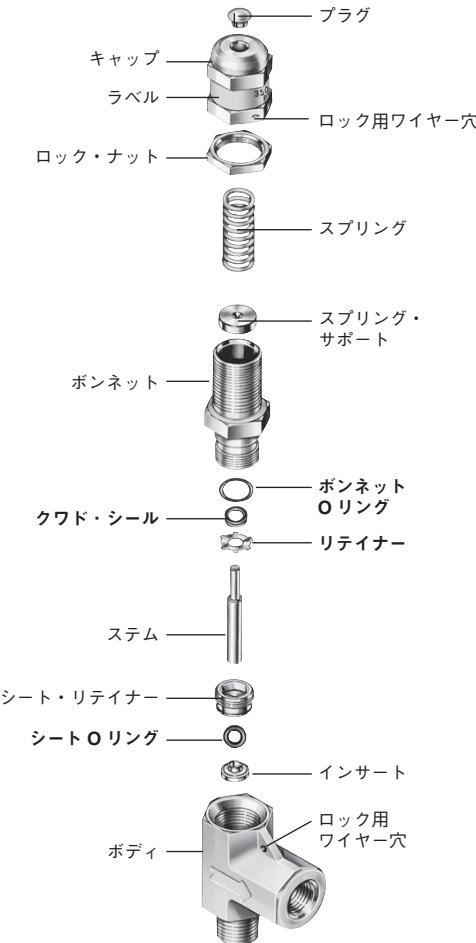




圧力逃がし弁 R3A シリーズ (外部から調節可能) メンテナンス手順説明書

R3A シリーズ 分解図



必要な工具

工具	サイズ	コンポーネント
スパナ	薄型 3/4 インチ (最大 3/16 インチ)	ロック・ナット
	3/4 インチ	キャップ
オープニング・エンド・ヘッド	薄型 3/4 インチ (最大 3/16 インチ)	ロック・ナット
六角ビット・ソケット	5/64 インチ	ハンドル止めねじ
右のトルク値で締め付けることのできるトルク・レンチ	1.1 N·m	止めねじ
	11.3 N·m	ロック・ナット
ピック・ツール	—	O リング

スプリング・キット



⚠ 警告

システムに取り付けたバルブのメンテナンスを行う場合には、必ず事前に以下の作業を行ってください。

- システム圧力の開放 (システムの圧抜き)
- バルブの開閉
- バルブのバージ

⚠ 警告

バルブやシステム内に残留物が見られる場合があります。

⚠ 注意

本取り扱い説明書に従って作業を行う場合は、シール面にスクランチ傷などの損傷を与えないようご注意ください。バルブの性能に影響が出るおそれがあります。

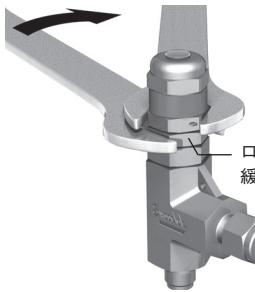
記号の意味

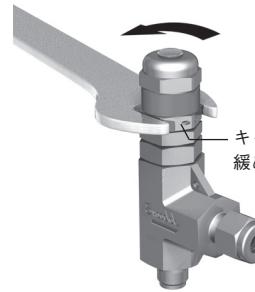


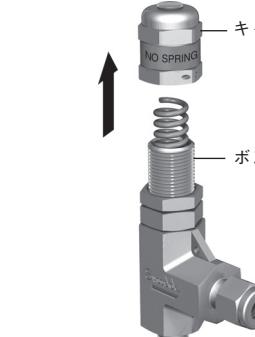
スプリング・キットの識別

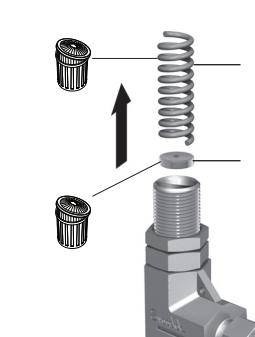
スプリング・コード/ カラー	設定圧力範囲 (MPa)	最初の キャップの位置 (回転数)
スプリング・キット型番基本コード : 177-R3A-K1-		
A ブルー	0.34 ~ 2.41	9
B イエロー	2.41 ~ 5.17	8.5
C パープル	5.17 ~ 10.3	9
D オレンジ	10.3 ~ 15.5	6
E ブラウン	15.5 ~ 20.6	6
F ホワイト	20.6 ~ 27.5	6
G レッド	27.5 ~ 34.4	6
H グリーン	34.4 ~ 41.3	6

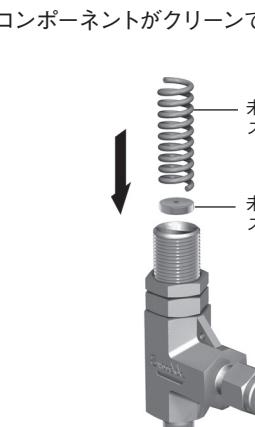
スプリングの取り付け方法

1. 

ロック・ナットを緩めます。
2. 

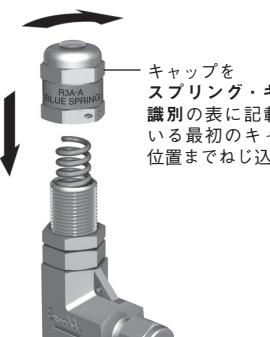
キャップを緩めます。
3. 

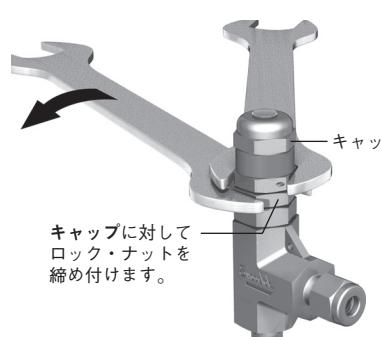
キャップ
NO SPRING
ボンネット
4. 

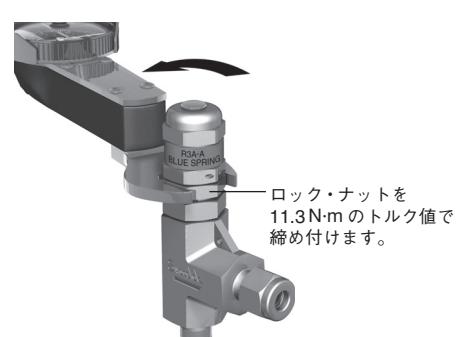
使用中のスプリング
使用中のスプリング・サポート
5. すべてのコンポーネントがクリーンであることを確認します。
6. 

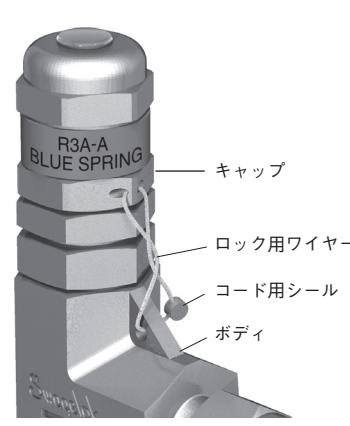
未使用のスプリング
未使用のスプリング・サポート
7. 

使用中のラベル
NO SPRING
8. 

R3A-A BLUE SPRING
未使用のラベル
9. 

R3A-A BLUE SPRING
キャップをスプリング・キットの識別の表に記載されている最初のキャップの位置までねじ込みます。
10. 

キャップ
キャップに対してロック・ナットを締め付けます。
11. 設定圧力のテストを行います。
12. 設定圧力の調節を行う場合は、システム圧力を開放し、ロック・ナットを緩めます。
 - 設定圧力を上げる場合は、必要に応じてキャップを締め付けます。
 - 設定圧力を下げる場合は、必要に応じてキャップを緩めます。
13. 必要に応じて手順 10 ~ 12 を繰り返し行い、希望の設定圧力に調節します。
14. 

ロック・ナットを11.3 N·m のトルク値で締め付けます。
15. 

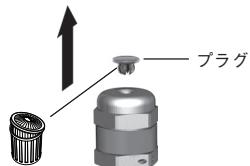
R3A-A BLUE SPRING
キャップ
ロック用ワイヤー
コード用シール
ボディ

マニュアル・オーバーライド・ハンドルの交換 マニュアル・オーバーライド・ハンドル・キット

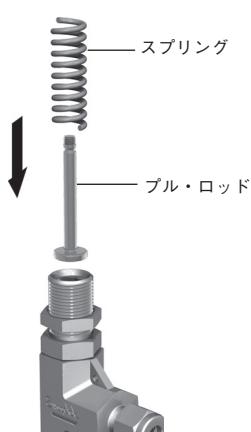


1. スプリングの取り付け方法の項の手順1～4を行います。
スプリング(A／B／C)は手順3で必要となりますので、
別途保管しておいてください。

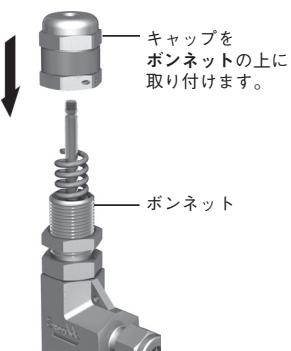
2.



3.



4.



5.



6.



7.



8. 設定圧力の調節を行う場合は、スプリングの取り付け方法の項の手順10～13をご参照ください。

Swagelok

圧力逃がし弁 R3A シリーズ (外部から調節可能) メンテナンス手順説明書

必要な工具

工具	サイズ	コンポーネント
スパナ	薄型 3/4 インチ (最大 3/16 インチ)	ロック・ナット
	3/4 インチ	キャップ／ ボンネット・ナット
	7/8 インチ	ボディ・レンチ・パッド
オープン・エンド・ ヘッド	3/4 インチ	ボンネット・ナット
六角レンチ	5/16 インチ	シート・リティナー
六角ビット・ ソケット	5/16 インチ	シート・リティナー
右のトルク値で 締め付けることでの きるトルク・レンチ	28.2 N·m	シート・リティナー
	45.2 N·m	ボンネット・ナット
ピック・ツール	—	O リング

シール・キット



⚠ 警告

システムに取り付けたバルブのメンテナンスを行う場合
には、必ず事前に以下の作業を行ってください。

- システム圧力の開放 (システムの圧抜き)
- バルブの開閉
- バルブのバージ

⚠ 警告

バルブやシステム内に残留物が見られる場合があります。

⚠ 注意

本取り扱い説明書に従って作業を行う場合は、シール面
にスクラッチ傷などの損傷を与えないようご注意ください。
バルブの性能に影響が出るおそれがあります。

記号の意味



廃棄

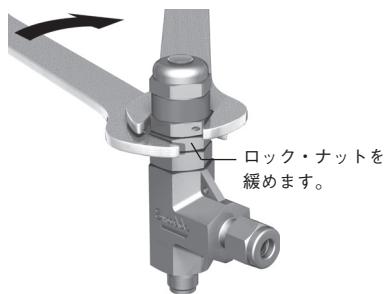


潤滑剤を塗布
(システムに適合する
潤滑剤をご使用ください)

シールの交換

1. バルブをシステムから取り外します。

2.



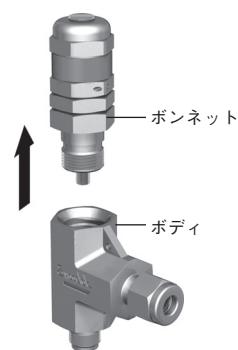
3.



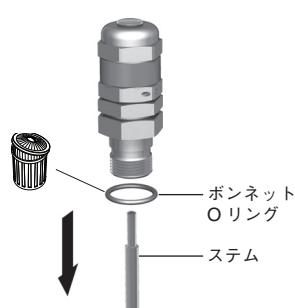
4.



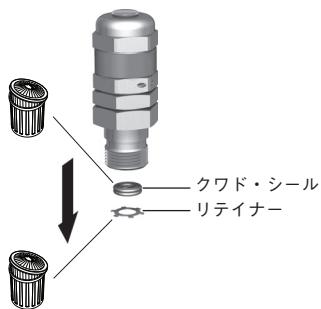
5.



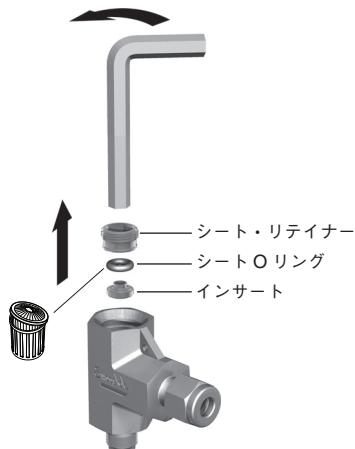
6.



7.

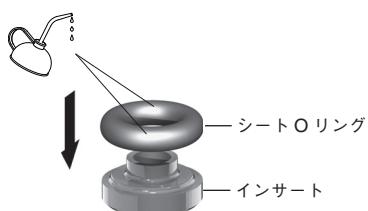


8.

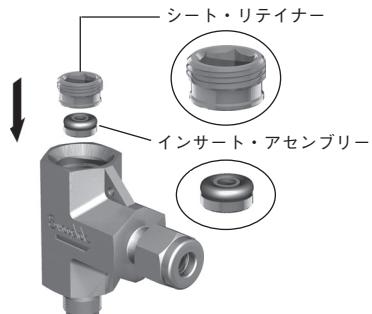


9. すべてのコンポーネントがクリーンであることを確認します。

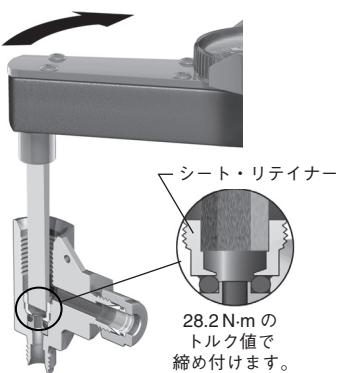
10.



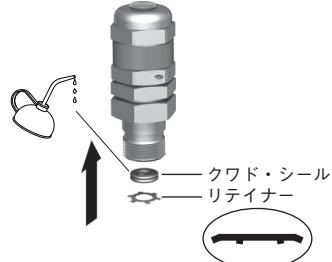
11.



12.

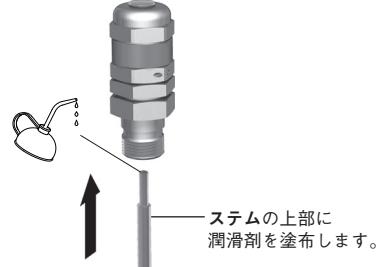


13.

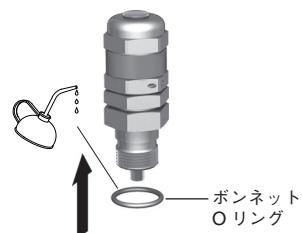


クワド・シールの方に足が向かないようにしてください。

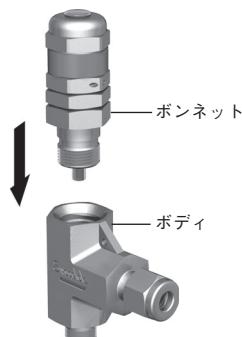
14.



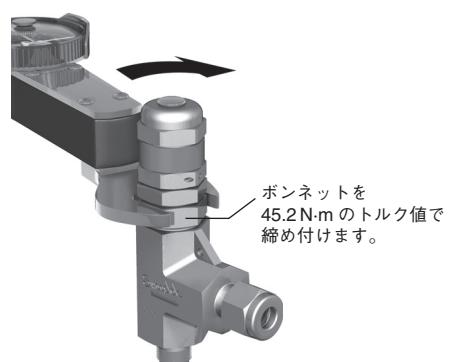
15.



16.

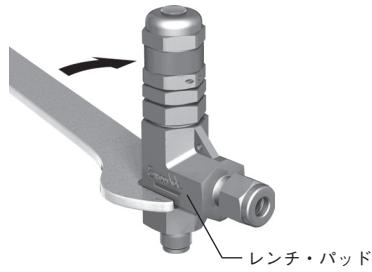


17.

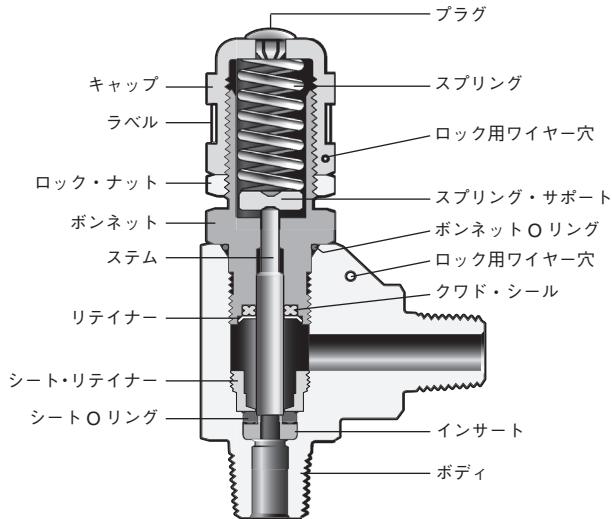


18. 設定圧力の調節を行う場合は、スプリングの取り付け方法の項の手順 10 ~ 13 をご参照ください。

19. バルブをシステムに取り付けます。取り付けの際には、レンチ・パッドでバルブをグリップしてください。



R3A シリーズの断面図



⚠ Swagelok 圧力逃がし弁を、安全規格に合致した圧力逃がし弁としてご使用にならないでください。

⚠ システムによっては特定の安全規格により、圧力逃がし弁の使用が義務づけられています。ご使用のシステムがこのような規格の適用内かどうか、および使用する圧力逃がし弁がその規格に適合しているかの判断は、システム設計者およびユーザーの責任において行ってください。

⚠ Swagelok 圧力逃がし弁は、Pressure Equipment Directive 97/23/EC で定義されている「安全用アクセサリー」ではありません。

他の言語の取り扱い説明書につきましては、
www.swagelok.co.jp からお取り寄せください。

この日本語版取り扱い説明書は、英語版取り扱い説明書の内容を忠実に反映することを目的に、製作いたしました。日本語版の内容に英語版との相違が生じないよう、細心の注意を払っておりますが、万が一相違が生じてしまった場合には、英語版の内容が優先されますので、ご留意ください。